

2024 ULTRA PROJECT

日野町プロジェクト | dot architects

■プロジェクト内容（予定）

建築家ユニットのドットアーキテクトと共に地域研究や場づくりを行うプロジェクト。2022年度から始まったウルトラプロジェクトの活動を引き継ぎ、滋賀県日野町における空き家調査、古い商家の庭に建つ離れの改修、ピザ窯の上屋のデザインと施工、非電化ろくろを使用したプロダクト開発を中心として活動しながら、それらの成果を美術館において発表予定。その他、プロジェクトメンバーで話し合い自主的に活動を立ち上げることも可能です。さらに日野町の活動がない時期には、ドットアーキテクトの他のプロジェクトに参加していただくこともあります。

実施期間 2024年5月～2025年3月

活動場所 ウルトラファクトリー、滋賀県蒲生郡日野町、
ドットアーキテクトほか

活動日 不定期開催になります。木曜日の18時～の場合が多いです。

■スケジュール

4月16日（火） エントリー〆切（13時まで）

4月25日（木） 17:30～ 面接（申込者全員）@ウルトラファクトリー

4月30日（火） 面接選考結果をメールにて連絡

5月16日（木） 18:00～ キックオフミーティング
@ウルトラファクトリー

※上記は現時点での予定です。変更の可能性もありますが、
各日スケジュールは空けておいてください。

■単位認定

なし

■募集人数

5名程度

■応募方法

エントリーフォームより必要事項（志望動機/自己PR）を入力し、応募してください。ディレクターとの面接実施後、メンバーを決定します。

※エントリーフォームへは、特設サイトプロジェクト一覧の末尾にある
【ウルトラプロジェクトのエントリーはこちら】から

■面接について

面接詳細はエントリー〆切後に、メールにて連絡します。

■応募にあたって

本プロジェクトの実施は不定期です。活動がない時期もあります。学生の皆さんの自主性が大切です。

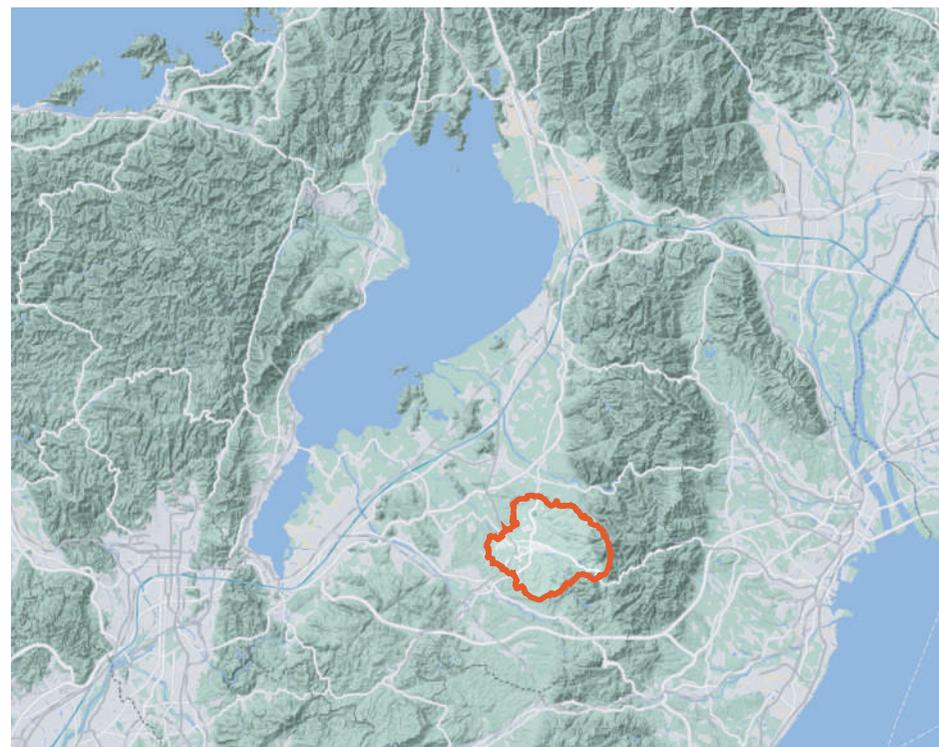
■お問い合わせ

不明な点や質問は、ウルトラファクトリー オフィス（徳山・浦田）まで。

TEL 075-791-8482 Email ultrafactory@office.kyoto-art.ac.jp

日野町 PROJECT

日野町は、滋賀県の東南部、鈴鹿山脈の西麓に位置する東西 14.5 キロメートル、南北 12.3 キロメートル、人口約 22,000 人の町です。東にそびえる鈴鹿の霊峰・綿向山を水源とする日野川や竜王山を水源とする佐久良川に開けた農地では、近江米を中心に原産の日野菜などの栽培などが営まれています。歴史や伝統は、800 年の歴史を誇る湖東地方最大の春祭である日野祭、戦国時代の名将蒲生氏郷公が築き上げた城下町の町並みとその面影を残すほか、江戸時代に漆器や薬売りの行商により全国各地で活躍した近江日野商人の精神が今も町の気風としてしっかりと息づいています。



日野町 google map 引用



日野町 街並み

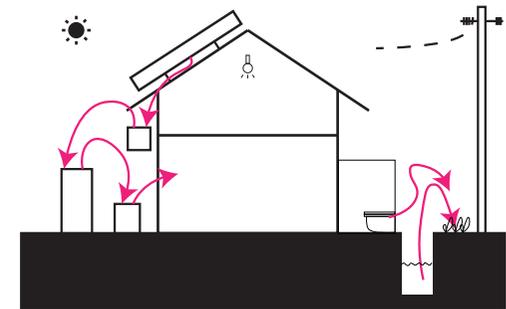
本プロジェクトは日野町の歴史や文化を尊重し、スケールの小さな出来事を通してまちをよりよくしていくことを目指しています。

- ・ 木地師の歴史を引き継ぎ、2023年度に制作した非電化足踏みロクロによる木製プロダクトづくりと販売
- ・ 日野町の空き家活用を通じた地域づくりをおこなうNPO法人日野まちつなぐ研究所のプロジェクトへの参加
- ・ 「ジビエ商店かやき」のピザ釜の上屋の施工
- ・ 滋賀県立美術館で7月中旬より開催予定の「滋賀の家展（仮）」への参加
- ・ ドットアーキテクツの他のプロジェクト

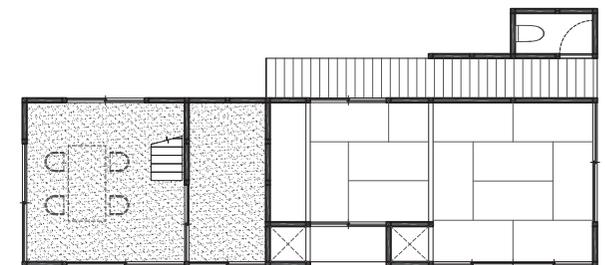
などが予定されていますが変更する場合があります。



これまでの活動写真



日野町サテライトオフィス コンセプト図



日野町サテライトオフィス 平面図

日野町サテライトオフィス 現場作業風景



dot architects

建築家ユニット。大阪・北加賀屋にて、アート、オルタナティブ・メディア、アーカイブ、建築、地域研究、サークル、NPOなど、分野にとられない人々や組織が集まる「もうひとつの社会を实践するための協働スタジオ」コーポ北加賀屋を拠点に活動。

第15回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展

(2016)にて審査員特別表彰を受賞(日本館出展作家)。第2回小嶋一浩賞受賞。



Umaki camp
photo by Yoshiro Masuda



陶器浩一 (滋賀県立大学 環境科学部 環境建築デザイン学科 教授)
従来見出されていなかった素材の特性を解きほぐし、新たな空間の可能性を追求する研究と実践活動を行っている。「ものづくり、ひとづくり、みらいづくり」をテーマとして、土、竹、紙、木などの自然素材を用いて、学生や地域住民が自らの手で構築するワークショップおよびそこを舞台とした地域活動を継続して行っている。

受賞：2008年 日本建築学会賞(技術部門)，
2012年 日本建築大賞(日本建築家協会)，2014年日本建築学会作品選奨 ほか



竹の会所



Tom Vincent / トム・ヴィンセント
Noriko Kawamura / 川村のり子
株式会社トノループネットワークス

近江商人発祥地である滋賀県蒲生郡日野町の築240年の旧近江商人宅を本拠地とし、企業や政府、自治体のコンセプト戦略づくりから、ブランディング、プロモーション及びメディアやコンテンツの制作などを行っています。